

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：3月7日、14日、21日、28日。4月度は4日、11日、(18日)、25日。

3月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

- 仙台市：3月19日（日）12:00～13:00 実施の方向で検討中。詳細は3月15日号でお知らせします。
- 石巻市：3月19日（日）15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：3月20日（月）13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点
(19日が土日に当たる場合は第3月曜日)
- 小牛田：3月19日（日）13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：3月19日（日）11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：3月19日（日）13:00～13:30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：3月19日（日）15:00～15:30 場所：岩沼駅前
- 仙南九条の会：3月19日（日）10:00～11:00 場所：白石市ヨークベニマル前

3月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キックリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点 ・ 宮城野区：坂下交差点 ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動(スタンディング)

- ・宮城野原九条の会：23日行動 3月23日(木)13:00~13:30 坂下交差点
- ・鶴ヶ谷地域九条の会：3月15日(第3水)11:00~12:00 鶴ヶ谷生鮮市場前
4月5日(第1水) 11:00~12:00 鶴ヶ谷団地入口交差点
- ・加茂九条の会：毎週月・水・金の7:30~8:00、14:00~14:30の6回ショッピングセンター「ブランド仙台」の前で“ロシアのウクライナ侵略反対”でスタンディング

【これからの県内活動情報】

吉野作造記念館 2022年度後期企画展

「我が町おおさきの歴史・文化（第1回 戦争編）」

大正デモクラシー運動の旗手吉野作造は、日本の民主主義の歴史を明らかにするため幕末・明治の時代の研究に取り組み、またそのための歴史資料の収集を行いました。自分たちの歴史を自分たちで記録することは、いつの時代もデモクラシー（民主主義）の基本です。

日時：1月29日（日）～3月26日（日）

会場：吉野作造記念館企画展示室（大崎市古川副沼一丁目2番3号） 0229-23-7100

入館料：一般500円、高校生300円、小・中学生200円

記念講演会2：「戦争と地域社会」

地域の軍需工場、徴兵や学徒動員、戦争が身近にあった時代の人々の暮らしとは？

日時：3月12日（日）、26日（日）13:00～（全2回）

講師：後藤彰信さん（柴田町文化財保護委員）

要予約：記念館の電話または下記URLから申込ください。

<https://www.yosinosakuzou.info/blank-58>

消費税率引き上げをやめさせるネットワーク宮城講演会

『どうなる私たちの暮らし～物価高と消費税～』

急激な円安、物価高騰がコロナ禍で苦しい私たちの暮らしや中小事業者にも影響を及ぼし、地域経済に暗い影を落としています。特にその影響は低所得者、雇用が不安定な人や非正規労働者など社会的に弱い立場にあるほど大きくなっています。貧困による格差の拡大が懸念されます。

日時：3月1日（水）13：30～15：00

会場：日立システムズホール仙台（青年文化センター）2Fシアターホール

仙台市青葉区旭ヶ丘3丁目27-5（地下鉄旭ヶ丘駅隣）

講師：森永 卓郎さん（獨協大学教授・経済アナリスト）

参加費：無料、定員500人（要申込）

主催：消費税率引き上げをやめさせるネットワーク宮城

仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台5階 担当：加藤（宮城県生協連気付）

参加申込：下記の事項を記載の上、FAXまたはe-mailでお申込み下さい

題名：消費税率引き上げをやめさせるネットワーク宮城講演会「森永卓郎講演会申込」

参加者氏名、各人の電話番号、（団体の場合は「団体名と参加者個人ごとの氏名・TEL」

問合せ：022-276-5162 FAX：022-276-5160

mail：sn.m31660hk@todock.coop

みやぎ2023市民の憲法行事上映会のご案内

南海放送制作「わしも死の海にあった」DVD 57分

1954年(昭和29)3月1日、太平洋上で漁業に従事していた第五福竜丸が、アメリカビキニ環礁で行なった水爆実験によって発生した「列の灰」を浴びました。半月後焼津港に戻った第5福竜丸乗組員は身体の異常を訴え、多量の放射能が検出され、乗組員の一人久保山愛吉さんが9月に死亡。久保山さんは広島・長崎に続く日本人の核兵器による犠牲者となりました。

日時：3月1日(水)午後2時～

会場：塩釜市公民館・視聴覚室

参加費：300円

主催：治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟・塩釜支部連絡先(上西寛)022-367-3332

憲法9条ってなにっしや Part 5 5

「日本が戦場になる危険が」

～大軍拡・大增税の危険な暴走、“9条の国”から“戦争する国”へ～

日本国憲法の前文には「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言しこの憲法を確定する」とあります。

しかし、岸田首相は1月13日のワシントンにおける日米首脳会談で、国会にも諮らないうちに、そして主権者である国民への説明もしないうちに、米国のバイデン大統領には「安保政策の大転換」で「大軍拡」と「敵基地攻撃能力の保有」を進めると伝えています。岸田首相がいつも口にする「聞く耳」や「丁寧な説明」はすべて米国向けでしかなく、日本の国会や国民は二の次という態度は決して許せるものではありません。

岸田首相が国会で繰り返し述べている「専守防衛は遵守する」「他国に脅威を与えるような軍事大国にはならない」「自分の国は自分で守る」「国民には負担をかけない」などがいかに詭弁であり大ウソであるかを“安保関連3文書”から読み解きます。

日時：3月4日(土) 13:30～15:30

会場：泉区加茂市民センター研修室 (仙台市泉区加茂4-2)

講師：富樫 昌良さん(宮城革新懇常任世話人)

主催：9条を守る加茂の会 連絡先：油谷 ☎FAX022-378-5765

*ご参加の方は、マスクの着用をお願いします

2023 年国際女性デー第 63 回宮城県集会記念講演

『BAN IS OUR CHOICE～核兵器は私たちの選択で無くせる』

2021 年に「核兵器禁止条約」が発効して 2 念が立ちました。批准国は今 68 カ国になりました。2022 年 6 月にはウイーンで第 1 回締約国会議が開かれ、締約国とオブザーバー参加を含めて 80 カ国以上が議論に参加しました。唯一の被爆国日本からは政府の参加はありませんでした。

日時：3 月 8 日（水）18：30～20：30

会場：エルパーク仙台 5F セミナーホール 1・2（青葉区一番町 4-11-1 141ビル）

講師：中村 涼香さん（KNOW NUKES TOKYO 代表）

資料代：500 円

主催：国際女性デー宮城県実行委員会 新日本婦人の会宮城県本部気付

問合せ：022-262-5101 mail：kokusaizyoseimiyagi2020@gmail.com

オンライン（Zoom ウェビナー）<https://forms.gle/16EKxh2p8KD6gqXr7>

軍拡・増税NO！くらしを壊すな！多賀城市民団体等発足式

多賀城では多賀城懇話会代表世話人会、多賀城 市民団体 5 団体（新 婦人多賀城支部、年金者組合多賀城支部、市民連合多賀城、多賀城 9 条の会、くらしと民主主義、史跡・緑を守 多賀城懇話会）が話し合いを重ね、多賀城の市民団体に広く呼びかけ、「軍拡・増税NO！暮らし壊すな多賀城市民団体連絡会（仮称）」を結成することを確認し、全国署名を推進し、岸田政権に対する反撃を開始するために発足式を開きます。

日時：3 月 9 日 木 18 00

会場：多賀城市市民活動 サポートセンター 101

連絡先：多賀城懇話会事務局 鈴木 利次 090 5350 9554

宮城女性九条の会第 47 回憲法講座ご案内

「『台湾有事は日本有事』ってどういうこと？」

～米中対立に日本はどう対応するのか～

昨年 12 月岸田内閣は安保 3 文書を改訂して敵基地攻撃能力の保有と 5 年以内に防衛予算を 2 倍にすることを閣議決定しました。これは 5 月に米国と約束済みでした。すでに日米は台湾有事に備えて共同軍事訓練を重ね、奄美大島や宮古島にはミサイル基地を建設しています。今年を新しい戦前にしないために一緒に考えましょう。

日時：3 月 12 日（日）13：30～15：30

会場：仙台市市民活動サポートセンター 6F セミナーホール

講師：山田忠行さん（弁護士 宮城憲法会議代表委員 宮城革新懇常任世話人）

参加費：300 円

主催：宮城女性九条の会（仙台市青葉区上杉 2-1-10 仙台 YWCA 会館内）

連絡先：090-5832-6836 Fax：022-241-0429

さようなら原発宮城県民集会

「S t o p 女川原発再稼働」アピール行進で民意を示そう！

岸田政権は「原発回帰」の姿勢を鮮明にし、原発の再稼働促進、運転期間延長、そして新增設などの政策を打ち出しました。福島原発事故を「無かったこと」にするな！ 危険な女川原発を再稼働してはならない！ これ以上海を汚すな！ 汚染水の海洋放出反対！を訴えましょう。

日時：3 月 25 日（土）14：00 集会スタート、14：30 アピール行進

会場：仙台市勾当台公園市民広場

主催：さようなら原発みやぎ実行委員会 090-8819-9920

「戦争への道は歩まない」みやぎ女性のつどい 2023 講演

「どうなる、どうする専守防衛～敵基地攻撃能力と日米一体化」

2022年12月16日、岸田政権は安保3文書の改訂を閣議決定。先制攻撃を可能にする「敵基地攻撃能力(反撃能力)の保有」を盛り込みました。戦後、安全保障の基軸としてきた「専守防衛」からの大転換です。安保政策の大転換は、日本をどこに導くことになあるのか。

日時：4月1日(土) 14:30～16:30

会場：エルパーク仙台5Fセミナーホール

講師：半田 滋さん(防衛ジャーナリスト。元東京新聞論説兼編集委員、獨協大学非常勤講師、法政大学兼任講師)

参加費：500円

主催：「戦争への道は歩まない!みやぎ女性のつどい実行委員会

連絡先：090-5832-6836(鹿戸) 090-7936-3437(須藤)

【県内九条の会の活動】

雨天の中の50人を超える参加

2・19仙台駅西口スタンディング行動

県内9条の会連絡会も参加している19行動実行委員会は通常中央通り平和ビル角で行っている宣伝活動を2月19日の宣伝活動を通常国会で大軍拡・大増税の予算審議が行われている情勢に鑑みて、仙台駅西口でのスタンディングに切り替え、参加者100名のスタンディングを目標に各9条の会に呼びかけました。

折からの雨天にも拘わらず、100名の参加には届きませんでしたが、50名以上の参加となり注目を集める宣伝となりました。(佐藤)



9条を守る加茂の会活動報告

“ロシアのウクライナ侵略反対”のスタンディング

～昨年3月14日から始めて、戦争終結まで続ける予定～

昨年3月14日から、朝7:30～8:00の30分間、毎週月・水・金の週3回に2人で、昼13:30～14:00の30分間毎週水曜日に4人～8人で、スタンディングを続けています。昼の時間帯には、泉病院友の会からも参加しています。

場所は、交通量の多い北環状線と県道264号大衡仙台線との交差点、ショッピングセンター「ランチ仙台」の前で行っています。

何人もの知り合いから「見ていたよ」の声掛けをされたり、通行中の車両からクラクションの音や手を振って応援してくれたり、通学の高校生から挨拶されたりなど、1年間の継続のなかで認知度が増してきました。この戦争が終結するまで頑張る予定です。

さらに、2月23日からは同じ場所で、毎週木曜日13:30～14:00までの30分間「大軍拡・増税NO!」のスタンディングを始めました。

上記の実施時間帯に都合のつく方があれば、一緒にスタンディングに参加しませんか。

55回チラシの裏面に日本平和の委員会のチラシを刷り込んで加茂団地2300戸と関係団体に配布しました。増税、大軍拡を多くの方につたえ、阻止するためと運動を強めています。（9条を守る加茂の会 油谷）

若林区九条の会連絡会

鹿又喜治弁護士を講師に連続講演会

南小泉蒲町9条の会は1月29日、「憲法9条の価値とは何か？」をテーマに18回憲法カフェを開催し、27名の参加しました。憲法9条に関する政府見解のもとで安保体制下の日本の防衛政策が専守防衛に限定されたものだったが、2015年の「安保法制」の制定と2022年12月の「安保関連3文書」閣議決定によって日本の防衛政策は大きく転換することになったことを丁寧にたどりました。9条が生まれた背景や歩んだ歴史を振り返ると、アジアや国際社会にどれほど大きな成果を生み出してきたことか、9条こそ未来に実現すべきものだということを学ぶ機会となりました。

また、沖野9条の会と南小泉蒲町9条の会の共催で2月26日に「9条を持つ国として戦争を回避するために！」をテーマに「憲法カフェ in 沖野」を開催し、参加は25名でした。安保関連3文書を中心に、3つの文書のどこに問題点があるかということ、それは大軍拡、大増税、福祉国家放棄の道であることを学びました。2018年の自民党改憲素案4項目を念頭に置いて岸田政権は在任中の9条改憲を目指しているが、強い軍隊を持つことよりも、外交力、経済力、文化力などによって「戦争をしない国・日本」を守っていくべきであると強調されました。

「日本の国土が再び戦場になることがないようにするためにはどうしたらよいかを考え続けなければいけない。」「多くの人にも考えられる平和論で、具体的で分かりやすいお話でした。」などの感想がたくさん寄せられました。宮城憲法会議では、講師派遣活動を行っており、5名程度の集会にも来てくださるとのことです。申し込みは022-279-0566 鹿又事務所。(南小泉蒲町九条の会 松尾)



片平九条の会新春のつどいに賛同者 53 人集合！

2月26日(日) 於：片平市民センター

片平九条の会は「講談で平和の真髄を知る・宮城の偉人先人達から学ぶ。」をテーマに2月26日(日)に片平市民センターで宮城県在住の講談師村上琴之助さんの講談と吉野作造記念館学芸員の佐藤弘幸さんの講演をお聞きしました。

講談の演題は『タクロンチーバーの夢』と『徂徠豆腐(そらいとうふ)』の2題、明治憲法にさきがけて近代憲法草案を書き上げた、江戸末期仙台藩領志波姫生まれの千葉卓三郎のドラマと古典講談の代表的演目で荻生徂徠(思想家)に関わる人情噺です。佐藤さ



ん的には『吉野作造と二つの憲法草案』と題して講演していただきました。人権、民主主義の立場から憲法に関わった県内の先人たちの活動に思いを馳せ、九条改憲の動きに反対する意向を固めました。(片平九条の会 阿部)